



Who
got
me!

UFOU
GOT
me!

A.S. ヘルメス



——今晚も勃起を維持できなかった

……あ
指揮官様……

……ごめん

ごめんなさい



……んなさい

また……だめでした



——未だに夜の営みが満足に行えない

まだケツコンしたばかりですしそのうちきつとうまくできますわ



年下ながらもフッドさんの夫として一人前の男としての務めを果たそうと思うのだけれど……

気にさせないでくださいませ



——僕はそのところか





愛を
育んでいきましよう



——本当にツツ
本当にごめんなさい！

そんなッ…

謝られてしまったのは
私も格好がつかまいませんし
……おやめくださいませ



私たちには まだ
いくらでも時間がありますわ
なので 気長に
そして 日々着実に……



……フッドさん
今日は早朝からの演習で
お疲れでしたよね
なので 今晚はもう
自室でゆっくりされては
いかがですか？

……えっ！？
せっかく…

……あっ ああ
……分かりましたわ
では またの機会に



……はい♡

でも そのやさしさが
僕にはとても痛いから
——いや 僕が痛く
してしまっただから…



……フッドさん…

フッドさんは
とてもやさしい…



ベル……でしたか

はい

ご主人様にご就寝前の
白湯とおしぼりを
お持ちいたしました

……そう



頼まれずとも 常に
主人の要望を汲み取り
最善のサービスを提供する……

私も貴女のように
……器用 でしたらね

貴方には 嫉妬して
しまいますわ



……



申し訳ありません
が……

そ
それ
それで
すわね
けれど……



でも
御主人様に
選ばれたのは
私ではなく
貴女様ですよ



そこを
どいて頂いても
よろしいでしょうか？



……ッ

フツド様も特に御用が
ないようでしたら
早くご就寝されたほうが
よろしいですよ
……美容のためにも



おしぼりと白湯が適温よりも
冷たくなってしまいました



……では
おやすみなさい
ベルファスト

そう言うメイド長の
貴女こそ
明日も早いのだから
早く仕事を終わらせて
眠ったほうがよくてよ



……ん♡んッ♡

——あッ……



……ええ
ご主人様の後のことは
このベルファストにお任せ
くださいませ



ふあ………ッ♡



……ベル
このままだとッ……
このままされるとッ……

おしほりの中で
いたされますか？

……それとも……



べ
べベル……
こんなッ♡んッ♡

だめですよ
そんなに動かれては
大切なイチモツが
綺麗にできません



……ベルの？
ベルのドコでイカレ
たいのです？♡

早く言ってくださらないと
ご主人様の手遅れに
なってしまうですよ♡



——いや……

……フッドさん……



あッ えっと……

べベルのお……



——ごめん……

……いや そう……
でもあるけどお……

……？
ご主人様が謝ることは
何もありませんよ♡

メイドは主人の物 道具です
このおしぼりと胸の肉に
大した違いはありませんわ

ごめん
フッドさん

——僕は
また……



だめだよこんな……
……でも……

おっぱいで……
イキたい……



……ドコです？



——だ……

ベルのッ……



ご主人様のイチモツ
お熱くてお硬いです♡
私の胸のナカで跳ねて
おられます♡

うッ♡うッ♡



フフベルのナカは
いかがですか？♡

あッ♡

また僕は 心と身体の
モヤモヤとしたものを
ベルに処理させて
しまっている……！



……ッあ♡

さ最高……に
やあらかい♡



はうッ♡

ただのッ オナニー……
性処理だからッ……



——本当のッ
愛の営みではないからッ

あッ♡あッ♡

—だからッ
許して 許してください
……フツドさん

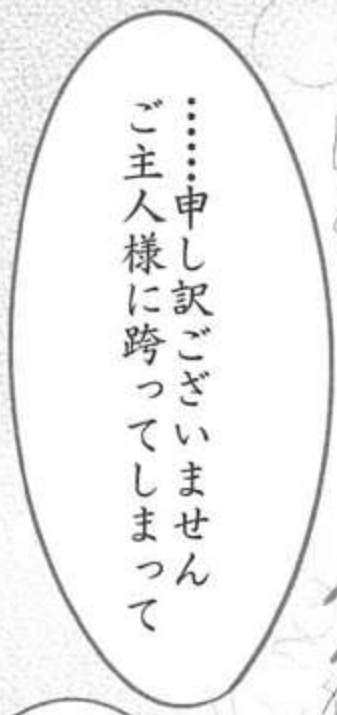
ベルのことなんてッ
全く愛してないからッ……

僕が愛しているのは……
フツドさんだけだからッ



お顔 拭かせて
いただきますね♡

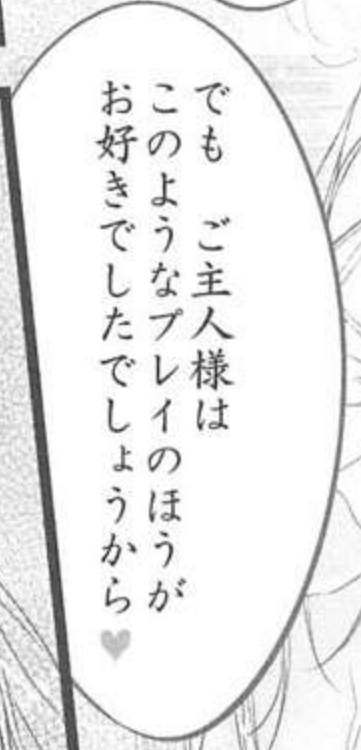
違—— わない
……僕はなんて情けない
のだろう……



……申し訳ございません
ご主人様に跨ってしまって



あううっ♡



でも ご主人様は
このようなプレイのほうが
好きでしたでしょうから♡



すこし 立場というものを
分からせてあげましょうか♡

ご主人様の分際で
随分と生意気ですね

——えッ……

はうツツ♡



ま まって！



口は キスだけは
やめて……ください

やめてッ

……



うっ♡ うっ♡

……ふあっ♡



おはよう
ございます

今日も気持ちの良い
さわやかな朝ですよ



何事もなかったかの
ように 身支度を済ませた
ベルがそこにいた

……あら

お目覚めになられた
ようですね



……あッ……

今朝は少々 血色が
よろしくないでしょうか



ベルの世話を受けて以来
新しい朝を迎える度に
身体と心が泥沼の深みへと
沈んでいくのを感じる



ご主人様には夜まで
がんばって頂かないと
いけませんし……

あとで特製の栄養ドリンクを
召し上がっていただく
いたしましょう♪



おはようございますっ
あな 指揮官様
……………と
ベル

……うん



……………!

———により
お嫁さんであるはずの
フッドさんと会うのが……

……フッドさん



………最近はそのっ
ご起床時間が少々
遅いことが多いですわね

ちょ ちょっと
最近は勉強している
ことがあって……

辛い



僕にはもったいない程の
お嫁さんなのに……

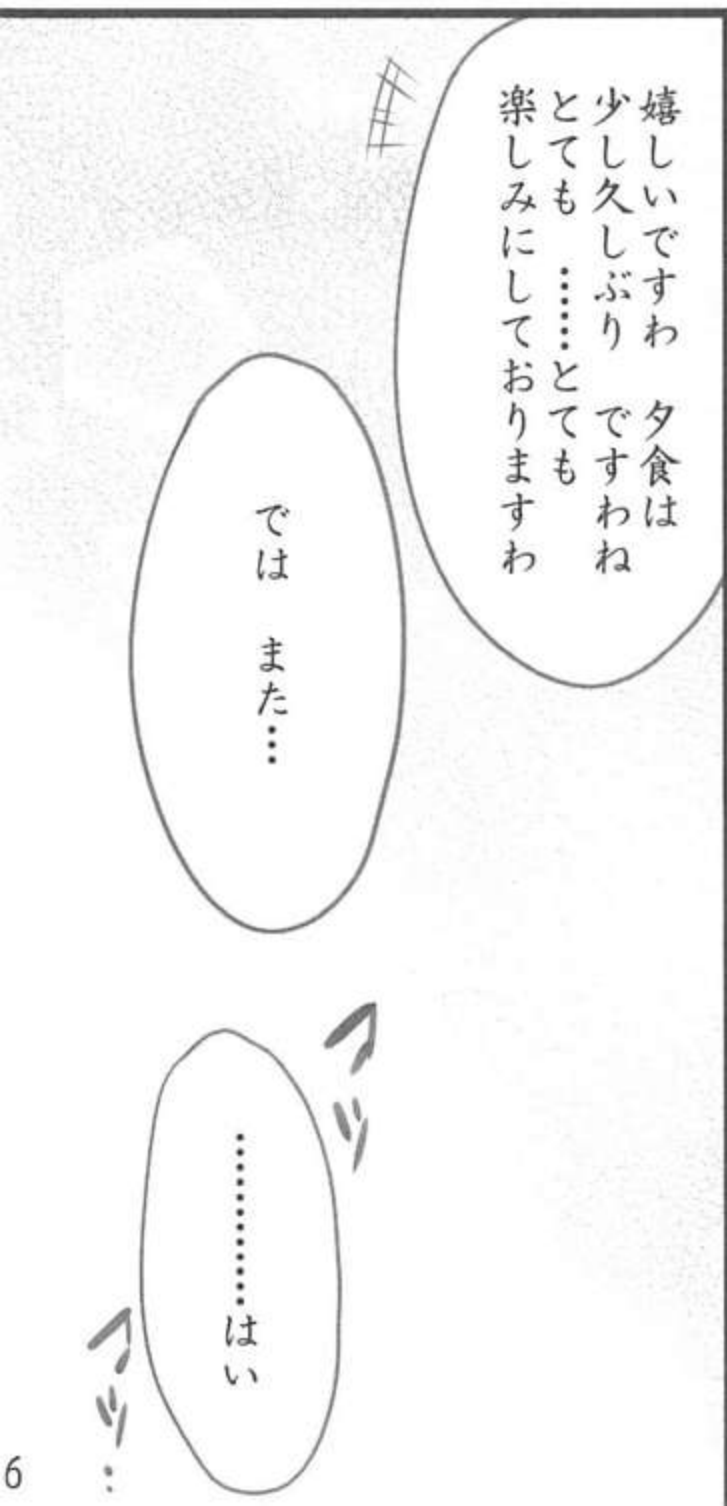
………あっ……



あのお 今晚 ご都合が
よろしければ 夕食を
ご一緒にしませんか？

えっ!?

えっ えっ
えっ と……あ



嬉しいですわ 夕食は
少し久しぶり ですわね
とても ……とても
楽しみにしておりますわ

では また……

………はい



……♡♡



——夕食後——

……はふっ♡

はっ♡はっ♡

夫婦なのだから一緒にいるのは自然なこと

一緒にいる以上はこうなるのもまた自然なわけで……

……んんんっ♡すはっ♡



……指揮官様

今晚は その……一緒に寝るだけにしたしませんか？

……!!



……あ……

——もちろん美しい人だから こんな僕にはとても とても……



~~~~~♡~~~~~

かあああ……  
どうしましょう♡  
おいしくて♡  
おいしすぎて♡

フッドさんは……  
随分と年上だけれど  
かわいらしい人で……





でも……

あっ……♡



……毎晩ですかっ♪  
それはいいですわね♪



——やっぱり  
僕が本番で勃たせられ  
ないことを慮って  
いる……んだらうな

ろイヤルの夫婦は  
毎晩のように……するって  
訊いたのだけど……



——けど 本当は  
もっと夫婦らしいことが  
したい……ですよね



私はそういうものが  
なくとも あなた様と  
一緒にいたいのです

最近あまり元気も時間も  
なさそうでしたし  
こうしていただくだけで  
とても幸せなのですよ♡

フッド……さん……



男としても……

夫としても……

あまりにも あまりにも  
僕は フッドさんを満足  
させられていない……



知っていましたわよ

昨晚も随分とあのコにかわいがられていましたわよね



—それでも

このままベルのモノにされるよりはずっとマシですわ

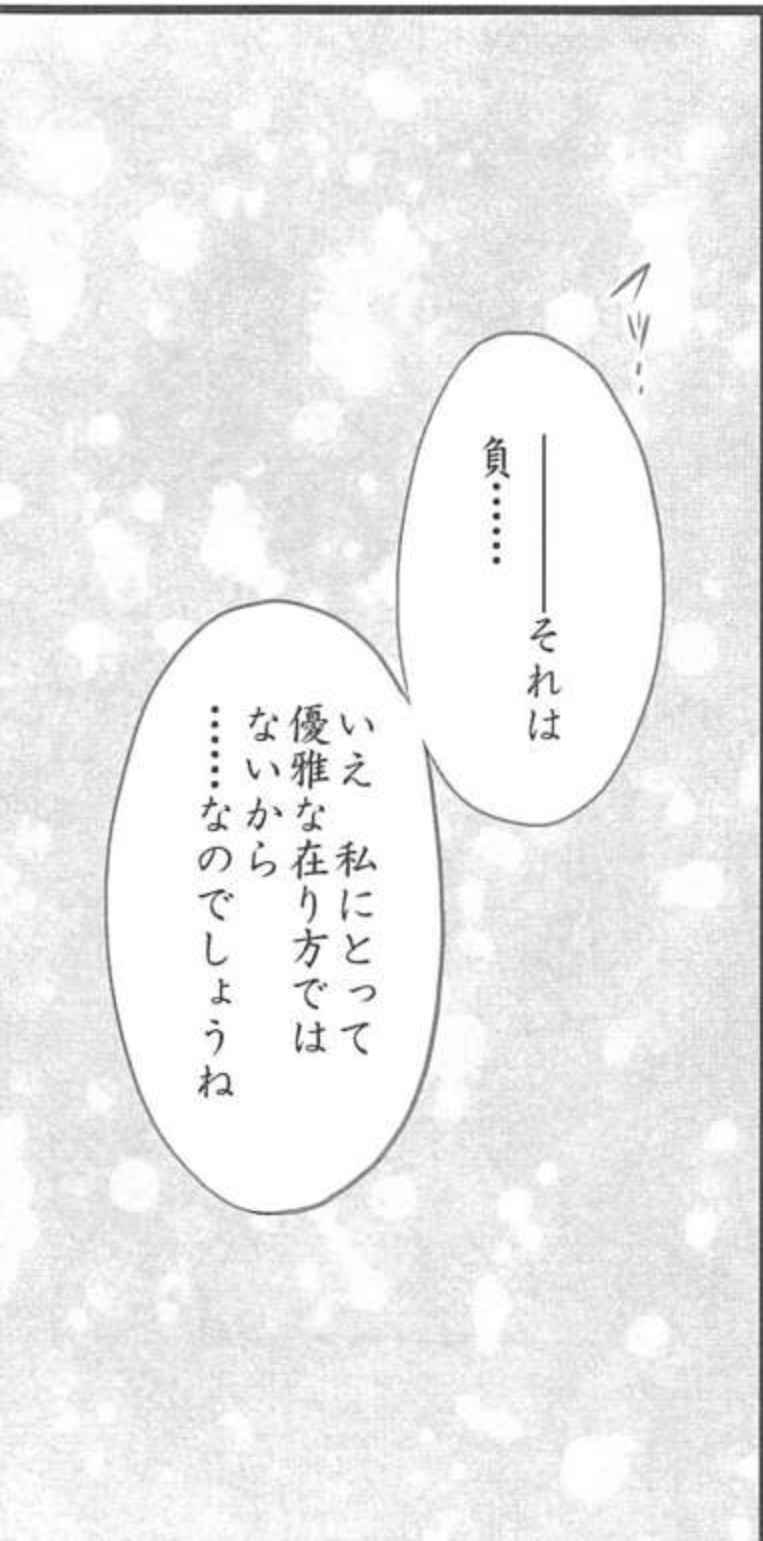
—えっ!!!?



うーうそ...?

.....えっ?

.....あつ ああ  
あああああ...



負.....それは

いえ私にとって優雅な在り方ではないから.....なのでしょうね



.....



なんでッ

もっと怒ったりとか.....しないんですか??



貴女を心から  
愛しているからッ



——だとしても  
僕が悪いことに違いない

僕が本気で拒否すれば  
ベルは何もしなかった  
はずだからッ!!!

こんなんじゃない 僕はもう  
フッドさんの前に  
いられないですよッ!

汚れていても僕は...



私も 以前より指揮官様を  
いじめてみたいと  
思っておりますし♡



——そうですわね  
では 私のかわいくて  
罪深い旦那様に罰を  
与えるとしましようか♡



——ああッ♡♡

.....あらっ♡



……たいへん  
ご立派 ですね♡

~~~~~!!!



……あらあら
うふふふ♡♡♡

—— 勃っている!?!
しかも とても 硬く
フツドさんの前だと不能
同然だったのに……

!!!



これは罰なのですから
あなた様は……
「される」のですよ♡

僕のが また硬く……
—— もしかして 僕は
フツドさんに「される」
ことを今まで望んで……



これならっ
……できる かな?

いいえ



私はこれでも
初めてなのですけれど……
きつと指揮官様のほうが
処女のような顔を
されていますわね♡

—— では……



あっ……♡

あああッッッ

…ふはあん

あううう♥ああん
ンンあッッ♥♥♥

…され ちゃった

…はッ♥はああ

ああッ♥♥♥
こななにッ♥

熱いものが子宮に
たくさんッッ♥♥♥

…あっ♥はい





ほら お返事は？♡

……はい♡
よろしくお願
いいたします♡



これからは 私が
あなたの「主人」として
かわいがってあげる
ことにいたしますわ♡



……指揮官様♡

……フッドさん♡



これがあなた様の……
いえ 私達の あるべき
カタチだったのですね♡



——そうか
これが僕とフッドさんの
あるべきカタチ……

フッドさんにメスとして
愛でられることを望んでいた
僕の幸福のカタチだったんだ



You got me!
やはり 貴女は
私たちの憧れである
最も優雅なロイヤルレディ
若輩のメイド風情では
とても敵いませんでしたね



アイツ！
そんなにいいのですか
支配される喜びで
いま とても惨めな顔を
されていますよっ？

あっ♡あっっ♡

ああ♡なんて
かわいらしいのでしよう
今晚の夕食でいたただいた
子ウサギのようですわ♡



あっ♡あっ♡あああっ♡
もっとおもっとお僕にッ
お情けをくださいさあ♡

……あらまあ

END

【発行日】2020年5月22日 【著者】A.S. ヘルメス(A.S.Hermes) 【発行】Circle A
【印刷所】栄光 【連絡先】oohirumenomuchi@yahoo.co.jp 【Pixiv ID】462088

※本作を許可なくアップロードしたり、保存先へのリンクを貼るといった誘導等を行った場合、1DLにつき金1万円のお支払にご同意いただけたものといたします。



You got me!

Circle A